

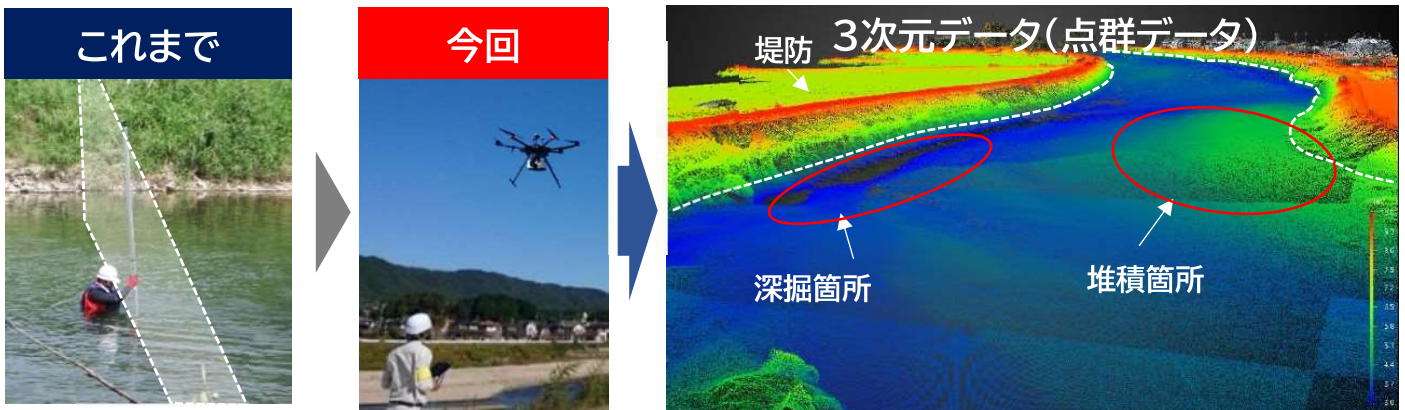


■概要

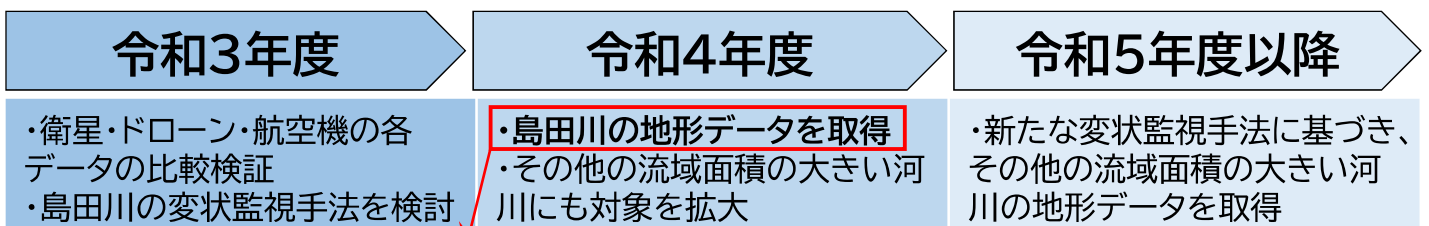
・デジタル技術を活用したインフラメンテナンスの高度化・効率化を図るため、ドローン等により取得した3次元の地形データを比較検証するなど、新たな変状監視手法を検討

■令和3年度の成果

・これまでと比べ短時間で地形データが取得可能
・立体的に可視化することが可能であるなど、今後の監視に活用できることを確認



■スケジュール



現場見学会の公開内容



・**現況河川の3次元データを取得(基礎データ)(今回)**
・災害発生時等、必要に応じてデータを再取得し比較

・迅速かつ安全なデータ取得が可能
・土砂堆積量、洗堀量の把握が可能

早期対応